

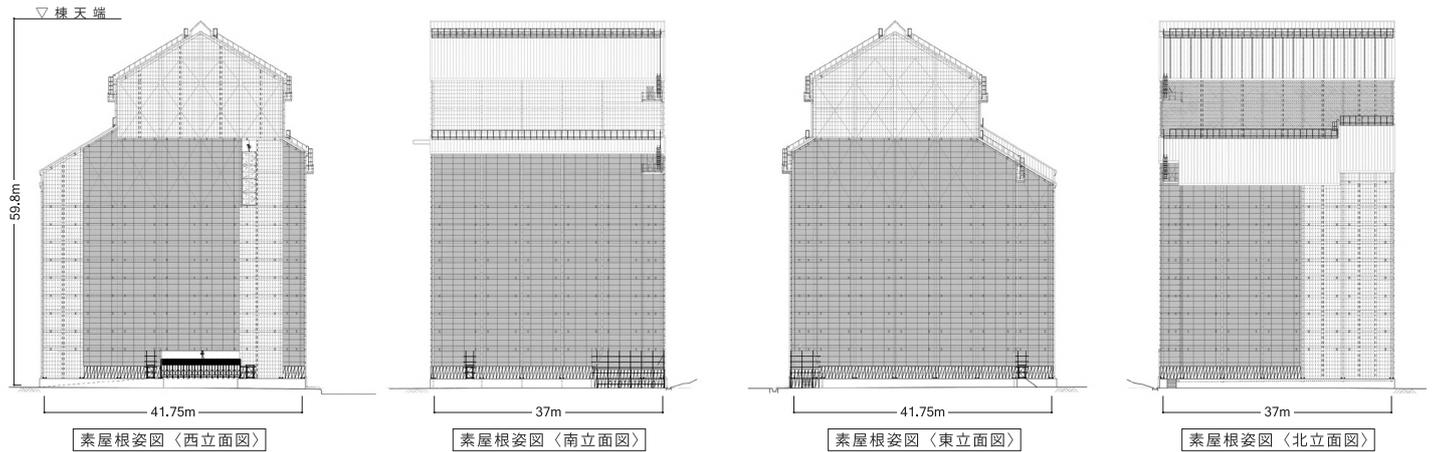
# 国宝 興福寺五重塔 保存修理工事に ついてのお知らせ

古都奈良のランドマークとなっている興福寺五重塔を適切な状態で次世代へ受け継ぐため、保存修理工事への御理解と御協力を宜しく願います。

現在、興福寺五重塔では明治時代以来120年ぶりとなる大規模な保存修理工事を実施しています。屋根瓦の葺き替え修理・軒廻りや造作木部の修理・漆喰壁の塗り直しなどを行う計画です。

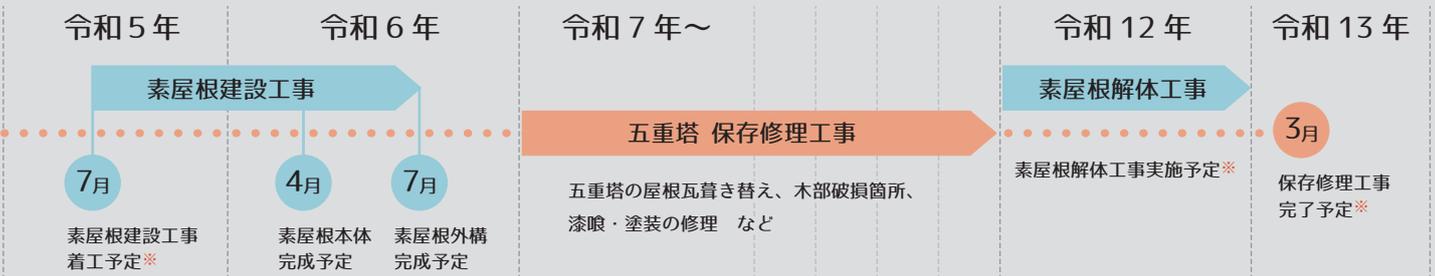
今後、素屋根(工事用の覆屋。高さ約60m)を建設して本格的な工事に着手する予定で、素屋根が完成すると、当面の間 五重塔の姿を見ることができなくなります。

当面の間、素屋根(工事用の覆屋)に覆われ、五重塔の姿が見えなくなります。



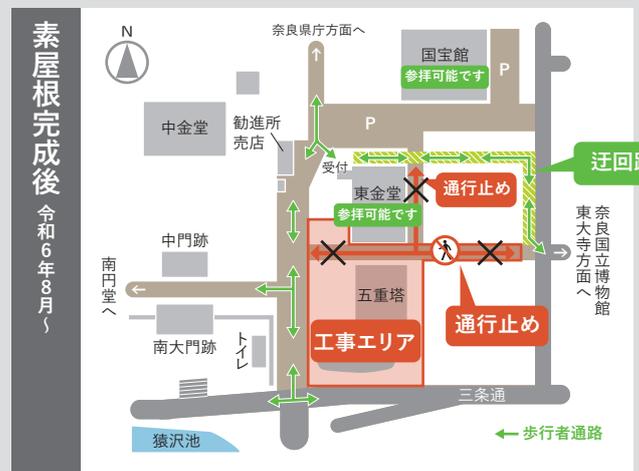
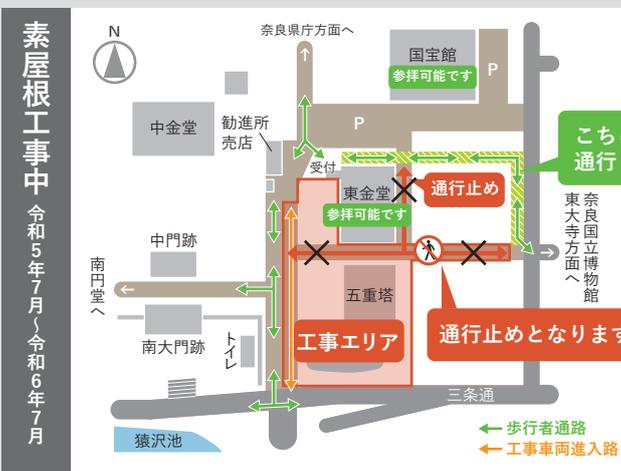
## 今後のスケジュール

※保存修理工事のスケジュールは、工事を進める中で変更になる可能性があります。



## 興福寺境内の迂回路

保存修理工事の期間中は、境内を東西に抜ける通路が通行止めとなります。下記の迂回路を通行ください。



なお、保存修理工事の期間中であっても、国宝館・東金堂などは通常通り参拝が可能です。